



しんじゅくのエデュケーション

編集・発行 / 新宿区教育委員会 新宿区歌舞伎町1-4-1 電話3209-1111
http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/

教育行政の推進にあたって

学校教育や子どもの学力が注目を集める中、わたしたちに身近な学校にも、新たな課題に対応するための新しい方針やしくみが求められています。新宿区教育委員会は、心身とも健康で、知性と感性に富んだ子どもを育てる教育を推進するとともに、学校・家庭・地域の連携のもとに豊かな文化を創造する地域社会の実現を目指して、新たな取り組みを行っています。



●指導の充実

多様な教育課題に対応するため、スクールスタッフ「新宿」を導入して、地域単位の特性を活かした新たな学校教育活動を展開します。
教員一人ひとりの経験や適性に応じた研修を充実して、教員の資質や指導力の向上を図り、子どもに確かな学力を身につけさせます。

新宿区の教育は…

- 広い視野と思いやりの心をもつ人
- 地域の一員として、社会のルールを守る人
- 個性や創造力が豊かで自ら学び行動する人

を育てる教育を推進します。

～教育目標(平成14年2月1日新宿区教育委員会決定)抜粋

●開かれた学校づくりの推進

学校における教育方針や指導、学校行事および地域との連携などについて、保護者や地域住民による外部評価をすべての学校で行い、検証結果を反映した適切な学校運営を行っています。
学校選択制において、子どもや保護者が子どもに適した学校を主体的に選択できるよう学校の情報を積極的に提供します。

●小中連携教育の推進

子どもの発達に即した学習指導や生活指導等を継続して行うことで、教育効果を高め、子どもが安心して小学校から中学校に進学できるよう円滑な連携教育を推進します。平成16年度は四谷地区に加え、戸塚地区もモデル校を指定して研究していきます。



●特色ある学校づくりの推進

各学校が自らの判断で地域の特性を活かした独自の教育活動を展開できるように、学校の予算について校長の権限を拡大します。

学校を核として地域全体で子どもを育ていくために、地域資源や人材を学校教育に活用する企画調整役となる「スクール・ディネーター」を各学校に導入します。



●学校・家庭・地域の連携

子どもたちの健やかな成長と安全な環境づくりを目指す。学校・家庭・地域社会がそれぞれの役割と責任を十分果たせるよう支援します。

子どもたちが学校や地域を学びの場として安心して活動できるよう、必要な対策を立て、安全確保のための教育活動を充実します。

さらに、地域の自主的な活動を支援します。



今、教育委員会では



教育委員会委員長 熊谷 洋二

新宿区教育委員会は、教育行政全般をつかさどる合議制の執行機関で、5人の委員で構成されています。各委員は、それぞれ職業や専門分野も違いますが、これと教育に関しては、広い視野から、そして真摯に取り組んでおられます。これらの意見を調整してひとつの方向にまとめ、いくのが委員長としての私の責務なのですが、厳しい現実もあり簡単にはいかない場合もあつて力不足を感じることもあります。

さて、今、教育は、各方面で教育改革についての国民的議論が活発に行われています。中でも、教育委員会の役割については、「教育委員や教育長を公募で採用したどうか」、「教育委員会を廃止して首長が教育行政を直接執行するべき」などの意見があります。こうした意見がある背景には、形骸化した閉鎖的な執行機関で、顔も知らない委員がどんな議論をしてどんな教育を進めているのか、住民に

はなかなか伝わってこないといったことがあり、これは、教育行政の情報発信や説明責任が十分でなかったことによるものと考えられます。

こうした批判や意見に対して、新宿区教育委員会は、委員会会議の公開、ホームページや行政資料コーナーでの会議録の公開はもとより、教育行政全体の今日的課題や、学校における教育活動情報などを年3回広く区民に配布している「しんじゅくのエデュケーション」を活用して公開・発信し、目に見える形で教育活動を進めていることと努めているところです。

子どもたち一人ひとりが、21世紀を主体的・創造的に生き抜き、将来の日本を支えていく力を培うことは、我々大人に課せられた責務です。教育委員会では、子どもたちの教育に教師が全力で取り組めるよう学校教育環境を二層整えてまいります。

しかし、真に保護者や地域から信頼される「地域の中の学校」を構築するためには、区民や地域が公立学校教育に深い関心を寄せ、まさに一体となった学校教育を推進していくことが不可欠だと確信しておりますので、ご支援、ご協力をお願いいたします。

3月1日 教育委員会が移転しました

教育委員会は、3月1日(月)に、四谷庁舎から区役所本庁舎・第1分庁舎に移転しました。移転後の電話番号等は下記のとおりとなります。

課 名	係 名	新電話番号	移 転 先
教育政策課	管理係	5273-3070	本庁舎4階
	企画調整係	5273-3074	
教育指導課	教職員係	5273-3078	本庁舎4階
	教育活動支援係	5273-3084	
学校運営課	学校運営支援係	5273-3089	第一分庁舎4階
	保健給食・幼稚園係	5273-3098	
教育環境整備課	施設係	5273-3106	本庁舎4階
	学校適正配置推進主査	5273-3107	
生涯学習振興課	地域教育係	5273-3147	第一分庁舎4階
	生涯学習・スポーツ係	5273-3112	
	文化財係	5273-3563	

開かれた学校を 目指して

地域とともに
子どもを育てる
取り組みをしています

平成16年度新宿区研究発表

各学校では、教育活動の充実を目指して、幼児・児童・生徒の様子や学校の実態に即した効果的な教育方法を探り、授業の工夫や改善方法について、学校ごとに実践的な研究を行っています。こうした研究の成果を区内の学校へ広めていくため、毎年教育委員会が研究発表校を指定しています。

平成16年度は、12の小・中学校や幼稚園で研究発表を行います。日程は左表参照。研究発表では、主に今日的な教育課題である学ぶ意欲や思考力といった確かな学力の育成と、生きる力を育む教育の二層の充実について、具体的な実践例をもとに研究の成果を発表します。

平成16年度道徳授業地区公開講座開催

新宿区立小・中学校において、児童・生徒の心の教育の充実と健全育成の一環として、平成12年度より道徳授業地区公開講座を東京都教育委員会との共催により実施しています。

この講座では、小・中学校で行われている道徳授業をご覧いただいた後、意見交換会等で、児童・生徒や学校及び地域の実態に応じた心の教育のあり方等についてご意見をいただいています。保護者の方だけでなく、広く地域の皆さんに参加していただき、活発な意見交換が行われる有意義な講座にしていきたいと考えています。

平成16年度も全校において実施を予定しています。日程は右下表参照。事前の申込み等は必要ありませんので、当日直接学校にお越しください。皆さんの参加をお待ちしています。



道徳授業後の意見交換会(津久戸小学校)

●平成16年度 新宿区教育委員会研究発表校

校名	研究テーマ	発表日程
牛込仲之小学校	豊かな人間関係をさすく児童の育成 - 国語科「伝え合う」活動を通して -	(国語) 10月15日
淀橋第四小学校	生き生きと学ぶ児童の育成	(体育) 10月22日
落合第一小学校	確かな学力を培う算数学習の創造 - 「できた」「わかった」の笑顔をめざして -	(算数) 10月26日
天小神学校	ひびき合い、進んで自分の思いを表現する児童の育成 - 言語活動における表現力の向上をめざして -	(国語) 10月28日
早稲田小学校	考えて行動する子どもの育成 [文部科学省指定東京都学力向上フロンティアスクール]	(国語・算数) 10月29日
牛込第二中学校	生きる力を育み実践力を培う教育の推進(道徳)	11月9日
西戸山中学校	個に応じた指導の充実 - 生徒が「確かな学力」を身に付けることをめざして - [文部科学省指定東京都学力向上フロンティアスクール]	(全教科) 11月16日
牛込仲之幼稚園	豊かに表現する幼児をめざして - 人とのかかわりを通して -	(幼稚園教育) 11月26日
戸山小学校	学習の基礎・基本を身に付け、自ら課題を解決できる力の育成を目指して - 個に応じた指導と評価 - (国語・算数・体育)	1月20日
市谷小学校	受動から能動への転換を目指した生き生き算数授業 - 問題を見付け、筋道立てて考える力、(算数)表現する力の育成に焦点を当てて -	1月27日
江戸川小学校	自ら考え活動する子の育成 - 表現力を育てる学習活動の工夫 - (全教科)	2月18日



セーフティ教室(戸塚第三小学校)

セーフティ教室を開催

全国的に子どもの連れ去り事件や不審者による犯罪が頻発しています。こうした事件や犯罪から子どもを守るためには、学校を含めた地域ぐるみの防犯体制作りが求められています。新宿区では子どもの安全管理に関する取り組みとして、東京都教育委員会との共催により各学校で『セーフティ教室』を開始していきます。

警察署と連携して行うこの教室の中で、子どもたちは事件や事故に巻きこまれないための心得えや遭遇した時にあわてずに自らの力で危機を回避する方法とともに、自らが加害者になつてはいけないことを学びます。また、家庭や地域、学校が共通理解をもつて子どもを守るために、お互いの立場から意見を交換する機会を設け、具体的な方策を研究していきます。

●平成16年度 道徳授業地区公開講座日程

学校名	日程
津久戸小学校	2月3日(木)
江戸川小学校	9月17日(金)
市谷小学校	7月8日(木)・9日(金)
愛日小学校	2月24日(木)
早稲田小学校	1月20日(木)・21日(金)
鶴巻小学校	1月27日(木)
牛込仲之小学校	2月9日(水)
富久小学校	11月9日(火)
余丁町小学校	11月1日(月)
東戸山小学校	9月16日(木)
四谷第三小学校	2月10日(木)
四谷第四小学校	6月19日(土)
四谷第六小学校	10月13日(水)
花園小学校	12月7日(火)・9日(木)
大久保小学校	11月6日(土)
天神小学校	2月3日(木)
戸山小学校	2月7日(月)
戸塚第一小学校	1月25日(火)
戸塚第二小学校	1月28日(金)
戸塚第三小学校	10月21日(木)
落合第一小学校	1月24日(月)
落合第二小学校	6月24日(木)
落合第三小学校	6月26日(土)
落合第四小学校	9月16日(木)
落合第五小学校	2月14日(月)
落合第六小学校	6月8日(火)
淀橋第四小学校	2月10日(木)
柏木小学校	9月14日(火)
西新宿小学校	6月24日(木)
西戸山小学校	2月25日(金)

中学校 学校名	日程
牛込第一中学校	6月26日(土)
牛込第二中学校	11月9日(火)
牛込第三中学校	10月4日(月)
四谷中学校	7月8日(木)
戸塚第一中学校	11月6日(土)
東戸山中学校	10月4日(月)
落合中学校	10月5日(火)
落合第二中学校	10月4日(月)
西新宿中学校	11月9日(火)
大久保中学校	11月6日(土)
西戸山中学校	9月13日(月)
西戸山第二中学校	10月5日(火)
戸山中学校	6月21日(月)

(学校の都合で開催日時が変更になることがあります)

4月から学校給食調理業務の 民間委託をスタート!

教育委員会では、学校給食調理業務民間委託の準備を進めてきましたが、平成16年4月から市谷・東戸山・四谷第六・西戸山小学校と四谷・落合第二中学校の6校で委託を開始します。

委託にあたっては、学校給食の質や安全に十分配慮し、これまでと変わらない手作りの給食を提供していきます。

委託の概要

調理の方式は、これまでどおり各学校で調理する「自校調理方式」です。委託する主な業務は、調理業務とそれに付随する業務で、献立作成や食材料の購入は、これまでどおり学校が行い、手作りの給食を行います。

委託業者の選定にあたっては、学校及び教育委員会の意向を反映し、学校給食の教育的意義を十分理解する業者を選ぶことが大切であると考え、教育委員会と学校の代表者で構成した業者選定委員会が業者を選定しました。

地球にやさしい 学校・幼稚園を目指して

区立小・中・養護学校、幼稚園もISO14001に取り組んでいます。

新宿区は、環境マネジメントシステム(ISO14001)の国際規格であるISO14001の認証を平成12年12月に取得し、事業者としての環境負荷の低減に取り組んできました。

平成15年4月からは、区立学校、幼稚園にも適用範囲を拡大し、電気の節減・節水の励行・こみの発生の抑制や環境教育の推進などについて各施設ごとに取り組んできました。昨年12月には、外部認証機関による審査の結果、学校等を含む新宿区のISO14001

の認証更新が認められました。

教育委員会では、今後も、将来を担う世代である子どもたちへの環境学習を積極的に進め、家庭や地域で取り組まれる環境活動の推進に繋がるように努めていきます。



問合せ

教育政策課管理係
☎52733070

0157対策などの衛生管理や安全対策は、これまでと同じように教育委員会と学校が責任を持って行います。

◆委託する学校には、学校栄養士を配置します

委託校には、委託業者との連携のパイプ役となる学校栄養士を配置します。

学校給食は教育活動の一環です

給食指導は、これまでどおり、学級担任や学校栄養士などの学校職員が行います。また、給食を作る職員と児童・生徒との交流は、食に対する理解を育む機会となることから、委託会社の調理員にも、これまでの区職員と同様の対応をするよう協力を求めます。教育委員会では、今後もより豊かな給食をめざして、取り組んでいきます。

「民間委託の基本方針」等は学校運営課で閲覧できるほか、教育委員会のホームページでご覧いただけます。

問合せ

学校運営課保健給食・幼稚園係
☎52733098

問合せ
教育指導課
☎52733084

図書館だより



すべての子どもたちに本とふれあう機会を贈ります

～新宿区子ども読書活動推進計画策定～

子どもたちが豊かな感性と想像力を磨き、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で、読書活動は極めて重要なものですが、子どもの読書離れに歯止めがかけられないといわれています。

このたび、新宿区ではすべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所で読書の素晴らしさを知り、自主的に読書活動を行うことができるよう、「新宿区子ども読書活動推進計画」を策定しました。

この計画は、区内の子どもの読書活動に関する実態調査の結果を踏まえ、今後、区立学校、図書館、幼稚園、保育園、または民間団体や地域などのような取り組みを行うかを示した中期的なプログラムです。また、計画の実現をより明確にするために、子どもの読書習慣の定着率や区立図書館の利用登録率、貸出冊数など5項目について数値目標を設定しました。

新宿区はよりよい読書環境を実現し、子どもたちにとって読書がより身近なものとなり、大切な本と出会えるよう、取り組んでいきます。

なお、計画の全文は、各区立図書館や新宿区ホームページでもご覧いただけます。

●子ども読書活動の推進に向けた数値目標

	現 状	数値目標
1 子どもたちの不読者率(*1)を減らします	小学校 8%	5%以下
	中学校 28%	20%以下
2 朝の読書を学校で実施します	小学校 83%	100%
	中学校 85%	100%
3 学校図書館蔵書基準を達成します	小学校 57%	100%
	中学校 31%	100%
4 区立図書館の利用登録率を拡大します	小学生以下 49%	65%
	中学校 62%	72%
5 区立図書館の貸出冊数を拡大します	小学生以下 270,000冊	358,000冊
	中学校 32,000冊	38,000冊

(*1)不読者率:1ヶ月間に1冊も本を読んでいない児童・生徒の割合

好評 DVDの貸出本格開始！

昨年8月よりDVDの試行貸出を行ってまいりましたが好評のため、4月1日(木)より本格的に貸し出しを始めます。DVDは中央図書館で所蔵しますが、他の8館からも取り寄せることができます。また、現在の所蔵枚数は180枚程度ですが、徐々に枚数を増やす予定です。

●実施内容

【貸出点数】DVDは1点まで。映像資料(DVDとレオ)は合計で2点まで。【貸出期間】2週間。延長・再貸出はできません。

【予約】予約点数は1点まで。映像資料(DVDとレオ)は合計で2点まで。【返却】破損の恐れもあるため必ず図書館カウンターへ直接お持ちください。

東京富士大学の図書館が利用できます！

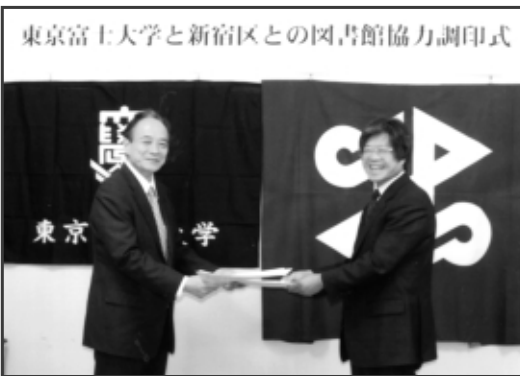
東京富士大学と新宿区教育委員会は、大学図書館の区民利用と区立図書館の郷土資料や地域資料、行政資料等の貸し出しについて、相互に協力することで合意し、昨年12月2日覚書に調印しました。

東京富士大学図書館は、約17万冊の蔵書があり、とくに経済・経営に関する資料が充実しています。1月20日からは、区民の方が東京富士大学図書館を利用できるようになりました。利用方法は左記のとおりです。

【対象】20歳以上の社会人・区民で区立図書館の利用登録済の方(区外の方や在勤の方は利用できません)。特定の研究テーマを持つが調査研究事項のある方。

【利用内容】大学図書館での閲覧、貸出し(貸出できない資料もあり)、所蔵資料利用のためのレファレンス、コンピュータによる資料検索。

【利用料】3,000円(年間利用登録料。登録日から1年間有効)。なお、一旦納入された登録料は返還されません。【申込み】利用申込書(区立図書館で配布)に記入し、顔写真と住所・年齢等を証明する書類を添えて中央図書館まで。



東京富士大学学長(右)と教育委員会教育長

地域で育てる子どもたち



様々な体験を糧に成長していく子どもたちにとって、地域は家庭・学校と並ぶ生活の場、つまり体験の場です。教育委員会では、区内の様々な活動団体と連携して、地域全体で子どもを育てる取り組みを推進しています。今号では、平成15年度に行った教育委員会と地域の教育力の連携による取り組みの中から、代表的な事例を紹介いたします。

NTTインターコミュニケーション・センターとの連携事業

昨年8月、教育委員会は、西新宿にあるオハラシティ・アートギャラリーと連携し、小学生を対象としたアートワークショップを実施しました。この取り組みをきっかけとして、同じくオハラシティ内にある美術館、NTTインターコミュニケーション・センター(以下ICC)との連携事業が始まりました。初めはICCを会場としたワークショップを実施し、今年1月には、愛日小学校において総合的な学習の時間の課題に取り上げられるまでに発展しました。

この授業は、児童一人一人が出演するオリジナルのデジタル版パペットを制作するものです。様々なデジタル機器と色鉛筆やハサミなどのアナログな道具、そして自分自身の身体を使う表現活動・創作活動を通して、映像の仕事やテクノロジーの有用性を学習するプログラムとなりました。映像の専門

家である講師のほか、大学生が児童と一緒に作業をしながら、きめ細かな指導を行う授業になりました。これは、この取り組みが新たな取り組みへと広がった例です。人材・機材・技術・専門知識など地域の教育力が持つ様々な資源と学校の持つノウハウといった優れたものをお互いが出し合うことで、実現したものです。

教育委員会では、今後も地域の皆さんと協働して、子どもの学習機会の充実のために様々な取り組みを推進していきます。

スクール・コーディネーターは、各区立小・中学校に順次配置し、平成18年度までに全校配置する予定です。

「スクール・コーディネーターの活動」

- ・総合的な学習の時間の講師を探す、などのお手伝いをします
- ・クラブ活動の指導者や助手を探したり、運動会を地域の皆さんでサポートします
- ・PTA活動、家庭教育学級・講座のお手伝いをします
- ・放課後や土・日曜日に学校施設を開放し、子どもの居場所事業を実施します



スクール・コーディネーター制度が始まります

区立学校では、総合的な学習の時間や部活動において、地域の人材や活動団体の協力なくしてはなり立たない面が出てきています。教育委員会では、これら地域の教育力と学校との橋渡しを行う「スクール・コーディネーター制度」が平成16年度から始まります。スクール・コーディネーターは、これまで50年の歴史ある青少年委員が担ってきた、学校と地域のパイプ役という機能をさらに強化したもので、地域の様々な人材やその他資源を活用して、小・中学校の教育活動と教育課程外の子どもの健全育成活動の支援を企画・調整役として行います。

地域の教育力についての意識調査結果

地域の人々の交流や活動についての実態と意識を把握し、地域の持つ教育力の向上を検討するために、社会教育委員の会議では平成15年7月にアンケートを実施しました。区立小・中学校の児童・生徒と保護者及び区施設来館者の約2,000人のうち、1,551人から回答をいただきました。調査結果は窓口で配布するほか、教育委員会のホームページに掲載しています。

問合せ

生涯学習振興課生涯学習・スポーツ係 ☎(5273)3112

問合せ 生涯学習振興課地域教育係

☎(5273)3147

問合せ

教育政策課企画調整係

☎(5273)3074

平成15年度 第2回 幼児・児童・生徒表彰

教育委員会では、3月18日に第2回「幼児・児童・生徒表彰」を行い、表彰状と盾を授与し、その栄誉をたたえました

■個人

米澤 優花理さん（柏木小学校1年）
東京都空手道選手権交流大会 小学1年生の部 優勝

米澤 美里さん（柏木小学校3年）
第1回関東実践空手道交流試合 小学校3～4年生女子の部 優勝

小林 清孝さん（西新宿中学校1年）
第56回東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会1年男子100m優勝

渡辺 直子さん（大久保中学校3年）
全国納税貯蓄組合連合会優秀賞



あなたの「学びたい」を応援します！ 生涯学習情報紙「Oh！レガス新宿ニュース」

㊟れきし(歴史) ㊟がくしゅう(学習) ㊟スポーツのイベント・講座情報が満載！
博物館こども講座、科学教室、キャンプ、音楽会、スポーツ大会など、楽しい企画が目白押し！

【発行日】毎月5日

【配 布】区内の各世帯に新聞折込するほか、図書館をはじめ各公共施設で配付。郵送での定期購読も随時受付中(郵送費はご負担いただきます)

レガス最新情報

新宿歴史博物館所蔵資料展～描かれた新宿(佐伯祐三「下落合風景」特別公開)開催中[5月9日(日)まで。入場無料]

子ども対象のいろいろなプログラムが4月から始まります！

- ・「子ども冒険くらぶ」:友だちとアウトドアで遊ぶ通年プログラム
- ・「のびのびクラブ」:太りすぎ・運動嫌いを楽しく克服するスポーツトライアル

📞**問合せ** 新宿区生涯学習財団 ☎(3232)7701

四谷地区三小学校統合協議会が発足しました

平成11年度から進められてきた四谷地区小学校の適正配置について、昨年末に、四谷第四小学校PTAより統合合意の文書が提出されました。

これを受け、同校と四谷第三小学校、旧四谷第一小学校の関係者からなる、四谷地区三小学校統合協議会が発足し、2月4日に第1回の協議会が開催されました。協議会では統合の時期や、統合新校の位置、校名などについて協議を進めています。

📞**問合せ** 教育環境整備課 ☎(5273)3107

新宿区教育委員会の動き

教育委員会について

教育委員会は、区議会の同意を得て区長が任命した5名の委員で構成する合議制の執行機関です。

会議は、毎月1回第1金曜日に定例会を、また、必要に応じて臨時会を開催して、教育行政の基本的施策の決定や議案の審議をするほか、諸事項について事務局から報告を受けています。

今号では、平成16年1月9日から3月5日までに行われた教育委員会の主な議決事項等をお知らせいたします。

また、平成16年1月の教育委員会から、ホームページで会議録をご覧いただけます。

■議 案

- 新宿区立学校設置条例の一部を改正する条例について
- 新宿区幼稚園教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例の一部を改正する条例について

- 平成15年度新宿区一般会計補正予算(第8号)について
- 平成16年度新宿区一般会計予算について
- 第六次・学校適正配置計画の基本方針について
- 「教育行政の推進にあたって」について
- 新宿区スクール・コーディネーターの設置等に関する規則
- 教育財産の用途廃止について
- 公の施設の指定管理者の指定について

■報告事項

- 平成17年度使用教科用図書の採択について
- 平成16年度新宿区立幼稚園応募状況並びに学級編制について
- 学校給食調理業務委託事業者の決定について
- 新宿区子ども読書活動推進計画(最終案)
- メンタルサポートボランティア制度について

平成15年度 新宿区読書感想文区長賞表彰

新宿区立小・中学校全校の作品の中から区長賞4点が選ばれ、12月17日に表彰式が行われました。

全作品を掲載した「読書感想文集けやき第19号」は、区立の図書館・児童館・学校図書館で閲覧することができます。

■区長賞

小宮山 健介さん(富久小学校1年)「じぶたへ」

桜井 美菜さん(四谷第六小学校3年)「ベルナのしっぽ」

石井 つぐみさん(市谷小学校5年)「時間どろぼうにご用心 - 『モモ』を読んで - 」

澤村 桜子さん(落合中学校1年)「『走って、走って逃げろ』を読んで」



プラネタリウム一般公開

春番組『春の星空と動いている大陸』

【日時】

3月29日(月)・3月30日(火)・4月10日(土)・5月8日(土)

投影開始時間は午前10時30分・午後1時30分・午後2時50分の3回

(投影時間約50分)

【内容】

「春の星座」:春の夜空はどこかほのぼのとした輝きを放っています。春の大曲線、春の大三角から春の星座を見つけていきます。

「おおくま座にまつわる伝説」:北斗七星の四つの星が熊、柄の三つの星が三羽の鳥、そして、かんむり座が熊の洞穴。熊とそれを追いかける鳥のお話です。

「動いている大陸」:ドイツの地球物理学者ウエグナーが唱えた「大陸移動説」が、1950年頃、長い間の海洋観測データの蓄積や、古地磁気の研究などによりやっと認められるようになりました。その経緯について説明します(この番組は再投影番組です)。

【費用】

大人・高校生...300円。幼児、小・中学生...無料(観覧券の発売と入場は、投影開始時間30分前からです)。

【会場・申込み】

当日直接、区立教育センターへ。10名以上の団体はご連絡下さい。投影開始後の入退場はできません。



📞**問合せ** 教育センター ☎(3232)2713 [大久保3-1-2、新宿コスミックセンター8階]

教育委員会はどなたでも傍聴できます

会議の日程、場所、開始時刻、議案等については、教育委員会掲示板に掲示しています。または、下記までお問合せください。

傍聴を希望される方は、開始時刻の10分前までに会議場へお越しください。その場で傍聴券をお渡します。ただし、お酒を飲んでいる等傍聴するのに不相当と認められるときや会議場の都合で多くの方が入場できないときには、傍聴をお断りする場合があります。

また、議案等の内容が個人情報に関係するなど会議を公開することが不相当と教育委員会が決定した場合は、非公開とすることもありますので、あらかじめご了承ください。

📞**問合せ** 教育政策課管理係 ☎(5273)3070